

令和5年12月

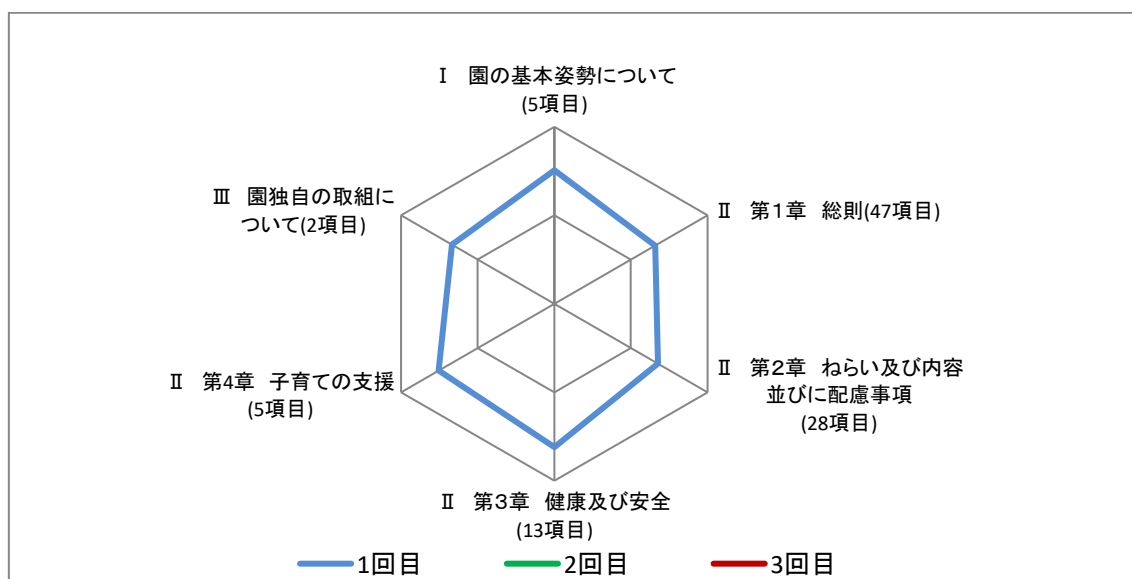
令和5年度 ひよ子こども園かみみねにおける自己評価について

ひよ子こども園かみみね

園長 池松英治

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく「自己チェックリスト100」を使用し自己評価を実施いたしましたので、その結果を公表いたします。

チェック項目は、教育・保育要領の各章に沿って100の項目で設定されています。令和5年度は、保育教諭28名で実施し、個人の評価を総合し園全体の評価として結果をグラフにしています。



「健康及び安全」に関しては、日頃よりすべての職員が細心の注意を払っており自己チェックにおいても高評価となっております。

「身近な人と気持ちを通じ合う」ことは人間関係の基礎であり、保育教諭は研修を通して言葉かけ（見守り・足場かけ・促し）のスキルが向上していると思われます。

今回の自己評価において、判断基準にバラつきがあったように思われる点があり、今後、評価の基準を園内研修において統一していきます。